

2015年5月号

5月15日(金)発行

釧路湿原国立公園

温根内ビジターセンター

月刊 温根内通信 No. 224



花の季節到来…

湿原は茶色から緑色に変わりつつあります。よく見ると小さな花があちこちで咲きはじめています。まだまだ目立たない小さな花ばかりですが、これから様々な花が現れ、次々と入れ替わってゆきます。ここ温根内に日本一遅い桜前線が到着したのを合図に、湿原ではいよいよ花の季節が始まりました。

☆☆☆温根内ビジターセンター 探勝木道周辺の自然情報☆☆☆



～温根内探勝木道周辺の自然～



【オオバナノエンレイソウ】
シュロソウ科 大花延齡草
鶴居軌道跡沿いで見られます。大ぶりで白く美しい花はとても存在感があり、訪れる人達の目を楽しませてくれます。



【エゾオオサクラソウ】
サクラソウ科 蝦夷大桜草
鶴居軌道跡沿いでピンク色の花を咲かせています。北海道東部に多く、オオサクラソウと比べて茎や葉柄に毛が多いのが特徴です。



【ホロムイツツジ】
ツツジ科 幌向躑躅
ミスゴケ湿原で小さな釣鐘型の花をたくさん付けています。とても貴重な花で、環境省REDリストではIB (EN) にランクされています。



【エンコウソウ】
キンポウゲ科科 猿猴草
鶴居軌道沿いの湧水地沿いで咲き始め、これからハンノキ林内でよく見られるようになります。花茎は地を這いながら伸びて行きます。



【エゾヒメアマナ】
ユリ科 蝦夷姫甘菜
鶴居軌道沿いの足元でひっそりと咲いています。よく似たキバナノアマナと比べて小さく、葉も細く弱弱しい印象を受けます。



【ヒメイチゲ】
キンポウゲ科 姫一華
鶴居軌道沿いの日当たりの良い丘陵地側の斜面で1cm程の小さな花を咲かせます。花弁はなく、白く見えるのはがく片です。

○表紙の写真 上:エゾヤマザクラ 中右:エンコウソウ 中左:エゾエンゴサク 下:ヒメイチゲ

～温根内探勝木道周辺の野鳥～

温根内周辺では繁殖のために南から帰ってきた夏鳥たちのさえずりがとてもにぎやかです。樹木の葉がないこの季節は鳥たちをととも見つけやすく、バードウォッチングをするには最適です。ビジターセンターでは無料で双眼鏡を貸し出ししています。お気軽にご利用ください。



【アオジ】 青鷗
ホオジロ科 夏鳥
ハンノキの枝先などに止まって複雑できれいな声でさえずっています。オスは目の周りが黒いのが特徴で、ここでは一番よく見かける鳥です。



【ウグイス】 鶯
ウグイス科 夏鳥
日本三鳴鳥として有名なウグイスは鶴居軌道跡沿いで見られます。とても地味な姿をしているので見つけるのに苦労します。



【ニューナイスズメ】 入内雀
スズメ科 夏鳥
おなじみのスズメとは頬に黒い模様が無いことで見分けられます。北海道では夏鳥で、本州中部以南から繁殖のために渡ってきます。



【オオジシギ】 大地鷗
シギ科 夏鳥
朝夕に上空でにぎやかなディスプレイフライトを見ることができます。繁殖のためにはるばるオーストラリアから渡ってきました。



【コゲラ】 小啄木鳥
キツツキ科 留鳥
「ギー」という声で存在に気づきます。体長 15 cm 程の小さなキツツキで、背中の縞模様が特徴。鶴居軌道跡沿いで見られます。



【エナガ】 柄長
エナガ科 留鳥
留鳥のエナガは巣作りの真っ最中です。巣材にするコケや羽毛を口にくわえてあちこちから集めて、樹上に丸い巣を作ります。

○温根内探勝歩道周辺で観察された花（4月15日～5月14日）※和名五十音順

■アオイスミレ■アキタブキ■イヌコリヤナギ（木本）■ウラボロイチゲ■エゾエンゴサク■エゾオオサクラソウ■エゾネコノメソウ■エゾヒメアマナ■エゾヤマザクラ（木本）■エンコウソウ■オオバタネツケバナ■オオバナノエンレイソウ■カブスゲ■キジムシロ■キタミフクジュソウ■キヌヤナギ（木本）■ケヤマハンノキ（木本）■コハコベ■サワシバ（木本）■セイヨウタンポポ■チシマネコノメソウ■ツボスミレ■ツルスゲ■ナガバヤナギ（木本）■ナズナ■ヌマハコベ■ネコノメソウ■パッコヤナギ（木本）■ハンノキ（木本）■ヒメイチゲ■ヒメタガラシ■ホロムイツツジ（木本）■ミズバショウ■ミミナグサ■ミヤマスミレ■ヤチダモ（木本）■ヤチヤナギ（木本）■レンブクソウ■ワタスゲ

○温根内探勝木道周辺で観察された鳥（4月15日～5月14日）※和名は日本鳥類目録第7版の順

■ヒシクイ■マガン■オオハクチョウ■マガモ■キジバト■アオサギ■タンチョウ■クイナ（4/29 初認）■ツツドリ（5/12 初認）■オオジシギ（4/25 初認）■ヤマシギ■トビ■オジロワシ■チュウヒ■ハイタカ■アリスイ（4/29 初認）■コゲラ■アカゲラ■ハシボソガラス■ハシブトガラス■ハシブトガラ■ヒガラ■シジュウカラ■ヒバリ■ヒヨドリ■ウグイス（4/20 初認）■エナガ■エゾムシクイ（4/29 初認）■センダイムシクイ（5/7 初認）■メジロ（5/5 初認）■ゴジュウカラ■キバシリ■ミソサザイ■ムクドリ■アカハラ（5/2 初認）■ツグミ■ノビタキ■オオルリ（5/6 初認）■ニューナイスズメ（5/1 初認）■ハクセキレイ■ピンズイ（4/30 初認）■タヒバリ■アトリ■カワラヒワ■マヒワ■ベニマシコ■カシラダカ■アオジ（4/19 初認）■オオジュリン

※旬の自然情報についてはお気軽にスタッフまでお尋ねください。

※温根内木道周辺に咲いている花を折ったり持ち帰ったりしないようお願いします。また、木道から降りて写真を撮ることはおやめください。皆様が気持ちよく散策・観察できるようご理解とご協力をお願いします。

☆☆☆自然ふれあい行事「春の湿原ハイク」が開催されました☆☆☆



5月10日(日)、パークボランティアの大西氏の案内で、春の湿原ハイクが開催されました。

5月の観察会ではエソヤマザクラが開花していたことは初めてで、今年の春の暖かさがうかがえますが、当日は冷たい風と小雨交じりのお天気で、本来の釧路地方の春を思わせる観察会でした。湿原では一回繁殖型多年草のバイケイソウ、カブスゲの花の仕組み、ヤマドリゼンマイの繁殖、ミズゴケの体の仕組み、食虫植物のタヌキモの生態などを観察しました。よく見ないと見過ごしてしまう目立たない植物に注目した内容で、参加者たちは一味違った春の湿原を楽しみました。参加者：18名

☆☆☆☆イベントのご案内(6月) 事前の申し込みが必要です☆☆☆☆

○温根内ビジターセンター ⇒お申し込み☎0154-65-2323

♪春の湿原花ハイク

〔日時〕6月7日(日) 10:00~12:00 〔定員〕15名(小学生は保護者同伴)

〔参加費〕無料

〔場所〕温根内ビジターセンター

温根内はいよいよ本格的な花のシーズン到来です。春を代表する花から目立たない花までたくさんの花が咲いています。花を観察しながら植物のふしぎに触れてみましょう。

○塘路湖エコミュージアムセンター(あるこっと) ⇒お申し込み☎015-487-3003

♪新緑の湿原バードウォッチング

〔日時〕6月13日(土) 10:00~12:00 〔定員〕15名(小学生は保護者同伴)

〔参加費〕無料

〔集合場所〕憩の家かや沼駐車場

夏鳥が勢揃いしたフィールドで、繁殖期の野鳥の姿とさえずりを聞きながら散策しましょう。

今年度も無料ガイドウォークを実施します♪

毎年恒例となりつつある無料ガイドウォークを今年度も実施します。6月27日(土)から9月27日(日)までの土日祝日、10時~・14時~の1日2回、約1時間かけてゆっくりと湿原を楽しみながら歩き、ミズゴケ湿原で解散するという内容です。6月の開催予定日は**27日(土)、28日(日)**の2日間です。事前の予約は受け付けておりませんので、ビジターセンターに直接お越しください。各回定員10名。他のイベントと重なる日は開催いたしませんのでご注意ください。※詳細はビジターセンターまでお問い合わせください。



ミズゴケ



【ヤチダモ】モクセイ科 谷地櫛
雄株の花が木道入口で咲いていました。

月刊 温根内通信 No.224

発行：釧路湿原国立公園 温根内ビジターセンター

〒085-0036 北海道阿寒郡鶴居村字温根内

Tel: 0154-65-2323 Fax: 0154-65-2185

E-mail: ovc@hokkai.or.jp

ホームページ: <http://city.hokkai.or.jp/~kkr946/>

Facebook: [温根内ビジターセンター フェイスブック](#)

開館時間: 10:00~17:00(11月~3月は16:00まで)

休館日: 毎週火曜日(12/29~1/3は休館) 入館無料